



海外向け日本コンテンツ専門チャンネル『WAKUWAKU JAPAN』
インドネシアでチャンネル提供がさらに拡大！
6月1日（日）より4つの有料放送サービスで本放送スタート

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治、以下スカパーJSAT）は、現在、インドネシアで放送中の『WAKUWAKU JAPAN』のチャンネル提供先をさらに拡大し、6月1日（日）より新たに4つの有料放送サービスで本放送をスタートすることが決定しました。

『WAKUWAKU JAPAN』は、選りすぐりの日本コンテンツを24時間、現地の言葉でお届けするチャンネルで、本年2月22日（土）にインドネシアでの放送を開始いたしました。インドネシア国内においては、衛星放送サービスの「INDOVISION」と「Okevision」で放送中です。6月1日（日）からは、新たな有料放送サービス「BiGTV」「First Media」「Orange TV」「Transvision」で本放送がスタートいたします。これによる『WAKUWAKU JAPAN』の視聴可能世帯数は、当社推計で約250万世帯に及ぶと見込んでおります。

『WAKUWAKU JAPAN』では、今回の視聴可能放送サービス拡大のタイミングに合わせ、チャンネルサポーターであるJKT48が出演する新たなCMをインドネシア国内で放送し、チャンネルの認知拡大のためのプロモーションを実施いたします。現地の方々にチャンネルをより一層ご覧いただけるよう、番組内容の充実にも努力をしております。

スカパーJSATは、海外向け日本コンテンツ専門チャンネル『WAKUWAKU JAPAN』の展開を今後も順次拡大することとし6月1日（日）からはミャンマーでの放送開始が決定しております。今後も、東南アジアを中心とした多くの国での開局を目指して調整中です。

スカパーJSATは、国内での有料多チャンネル事業だけでなく、海外に向けたコンテンツ事業を展開し、放送を通じた良質な日本文化を広く届けることに努めてまいります。

【6月1日以降、インドネシアにおける『WAKUWAKU JAPAN』がご覧いただける有料放送サービス】

■BiGTV (新)



: インドネシアの大手財閥 Lippo Group が 2013 年 9 月に開始した
衛星放送サービス

※当社の通信衛星 JCSAT-4B を利用

チャンネル番号 : Ch. 281

■First Media (新)



: 同 Lippo Group がジャカルタを中心に展開している
ケーブルテレビサービス

チャンネル番号 : Ch. 340

■Orange TV (新)



: インドネシアの大手財閥シナルマスグループが展開している
衛星放送サービス

チャンネル番号 : Ch. 209

■Transvision (新)



: インドネシアの大手財閥 CT コープが展開している衛星放送サービス
及びケーブルテレビサービス

チャンネル番号 : Ch. 555

■INDOVISION、Okevision



: 現地最大手のメディアグループ PT Global Mediacom Tbk. 傘下の
衛星放送運営会社 MNC Sky Vision が運営している衛星放送サービス

チャンネル番号 : <INDOVISIN>Ch. 168 <Okevision>Ch. 32